

児童養護施設 東新学園

東新学園は、児童が「愛され育まれ良好な環境の中で、個性が尊重され、心身ともに健全な発達を保証し、常に美しい心を持って社会的自立を支援する」という基本理念を掲げます。

基本方針としては、児童の健康と安全に努め、自然豊かな環境の中で、少人数制の家庭的な雰囲気を築き、豊かな個性を持ち、思いやりのある人作りを目指します。また、職員と児童、隣接する高齢者施設の入居者との世代間を越えた人間関係の確立を図り、公平で一貫性のある養育と自立支援を目指します。

支援目標としては、児童の個性を理解し、児童に合わせた支援を行い、職員は児童に対して温かい表情で接し、児童自身が知的、精神的、社会的均衡のとれた発達を遂げるよう援助します。また、児童の保護者、各関係機関との連携を深め、児童の家庭復帰や自立に向けた支援を行っていきける様にしていきます。

1. 生活指導の徹底

- (1) 健康で明るく、人に優しく、責任感のある児童の育成に努めます。
- (2) 日常生活に必要な基本的な生活習慣を体得させ、自立支援を図ります。
- (3) 保護者との家庭実習、面会及び園だより等で保護者との関係促進を図り、家庭復帰や自立支援に努めていきます。
- (4) 児童のユニット会を定期的実施し、児童の自主性を育てていきます。
- (5) 毎月児童にお小遣いを支給し、買い物等の体験を通じて、お金や物に対する価値観を育てていきます。
- (6) 施設生活や幼稚園、学校でのルールを通して秩序を遵守させる中で、余暇活動の中で、自主性を持つように支援して行きます。

2. 教育指導の徹底

- (1) 幼児には、日常生活に必要な生活習慣を体得させ、社会的適応能力の指導を行います。
- (2) 小学生には、主に宿題を通じて学習の習慣を体得させ、基礎能力の指導を援助します。
- (3) 中学生には、予習、復習、宿題の徹底を図り、必要に応じて学習塾、学習ボランティアを利用する等、学習向上の指導援助に努めます。
- (4) 高校生においては、自己の学習システムの確立を指導するとともに、児童ユニット会の運営、園行事の運営等でリーダー経験を通じて、社会性を助長します。さらに自立に向けて、基本的な生活習慣を身に付けることができるように支援して行きます。
- (5) 学校等の連携を深め、校則等の遵守、学習意欲の向上に努めます。

3. 保健と栄養を考えた給食

- (1) 規則正しい生活や栄養を考えた食事の提供に努めます。
- (2) バリエーションに富み、バランスのとれた給食献立の作成に努めます。
- (3) 偏食のない正しい食事習慣を身につけるよう促します。
- (4) 年に2回の児童健康診断を行い、児童の病気や疾病等の早期発見に努めます。
- (5) 新型コロナウイルス等の感染症対策に配慮し、児童の安全を確保します。

4. 運営管理

- (1) 職員会議等で園内の連絡を密にし、全職員による円滑な運営管理を行います。
- (2) 各種研修会への参加、職場内研修、自己研鑽による職員の資質向上を図ります。
- (3) 年間計画に基づく年間予算の計画的執行と、実施後の評価・反省を行います。
- (4) 防火・災害避難訓練を徹底し、事故防止を図ります。
- (5) 整理整頓を心掛け、園の環境美化を図ります。
- (6) 隣接する高齢者施設との行事を共有し、世代間交流を図ります。